

医療介護保健に係る政策検討及び東胆振地域医療介護等広域連携ネットワーク構築支援業務委託に関する
公募型プロポーザルに係る質問・回答一覧

No.	質問事項	質問内容	回答
1	「政策検討」のアウトプット粒度に関する質問	本業務における「政策検討」の成果物について、構想骨子・構想素案・施策案の整理・提案とありますが、最終的に本市として意思決定に資するレベル（例：次期計画・事業化を前提とした施策整理）までを想定しているのか、それとも課題整理・方向性提示までを主眼としているのか、想定するアウトプットの深度についてご教示ください。	「政策検討」の成果物については、データに基づく現状分析と課題の抽出により、改善策の方向性を見出し、構想の骨子・素案を作成するとともに、事業化を前提とした施策の検討・提案のほか、構想実現のための基本方針及びロードマップ等の作成を想定しています。
2	医療・介護DXの「範囲」の確認	仕様書において「医療・介護DX」と記載がありますが、本業務では既存システム（地域医療情報連携ネットワーク、介護系システム等）の整理・活用方針検討を主とするのか、それとも新たなデータ連携・情報基盤の構想レベルまでを含めた検討を想定しているのか、本市として想定しているDXの範囲についてご教示ください。	医療・介護DXの範囲は、東胆振1市4町による地域医療情報連携ネットワークの構築を想定しており、既存システムの整理・活用方針の検討はもとより、新たなデータ連携・情報基盤の構想を含めた提案をお願いします。
3	広域連携ネットワークの「到達点」の確認	東胆振地域医療介護等広域連携ネットワーク構築支援について、本業務期間内において、実運用開始を前提とした合意形成までを目指すのか、あるいは中期的なアクションプラン・ロードマップの策定を主目的とするのか、本市として想定している到達点をご教示ください。	広域連携ネットワークの「到達点」は、東胆振1市4町による地域医療情報連携ネットワークが構築されるレベルを想定しており、中期的なアクションプラン及びロードマップの作成のほか、実運用開始を前提としたネットワーク構築支援の提案をお願いします。
4	評価基準における「独自性」の扱いについて	評価基準における「独自の取組、工夫の追加」について、本市としては実績に基づく再現性の高い取組と新規性・先進性を重視した提案のいずれをより重視して評価するか、もしくは両者のバランスについてご見解があればご教示ください。	独自の取組、工夫に関する評価については、評価基準に基づきますので、本事業の目的を効果的に達成するための独自の提案をお願いします。
5	北海道の新たな医療構想との関係性	北海道における新たな医療構想との関係について、本市としては整合性を重視した追隨的整理を想定しているのか、それとも市町村の立場からの課題提起・補完的視点の整理までを期待しているのか、ご教示ください。	北海道における新たな医療構想に基づき、道の構想と整合性を図ることを前提に、地域の実情等に合わせた政策の実現を目指す提案をお願いします。